

2014/05/21 初

2014/09/01 改

PMS をご利用中の皆様

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 農業情報統合利用プロジェクト研究チーム
(中央農業総合研究センター情報利用研究領域)
チーム長・上席研究員 吉田智一

農業用語の標準化（標準辞書・用語解決サービス開発）および 営農状況解析（統計的処理）サービス開発のための サンプルデータ提供のお願い

日頃より、農研機構農業情報統合利用プロジェクト研究の推進に当たり、作業計画・管理支援システム（PMS）のご利用を通じて、何かとお世話になっております。

当研究チームでは、今後の研究開発において、昨今の商用サービスを含むあまたの農業生産管理システムの登場・普及に伴い、電子データ交換（EDI）・相互運用性（Interoperability）の向上を目指して、関連データ・管理機能の「標準化」を実現すべく、鋭意努力しているところです。

このために、PMS をご利用中の皆様が現在どのような用語（具体的には作物・品種名、作業名、作型・作業体系名、など）を登録して、どのように作付け・作業内容を記録しながら、運用管理されているかを調査・把握させていただき、学術用語や行政用語との関連づけ整理などを行い、標記の（PMS のような農業 ICT での使用を前提とした）農業用語電子辞書またはそれに基づく農業用語解決（検索・参照）サービス、蓄積されたデータの解析・営農支援情報作成サービスの開発へつなげたいと考えております。

ざっくりと申し上げますと、「いろんな圃場ベース生産管理システムがあるけど、データの互換性や機能の相互利用性がないのは困るよね。また、AさんとBさんが使用中のシステムに登録している同じ用語が実はそれぞれ微妙に違う意味で理解され、使用されているよね。AさんはXというシステムでMという肥料名の肥料を登録しているけど、BさんはYシステムにNという名称の肥料を登録している。でもそれ実は同じ商品なんだよね。そういうのは相互運用するときに問題になるけど何とかならない？」という問題に対して何らかの解（ソリューション）を用意できないかと考えています。そのためには、開発テスト用データを集める必要があるのですが、まずはPMS をご利用中の皆様にご協力いただけないでしょうか？と考え、今回お願いするに至ったという経緯です。

この趣旨にご賛同いただき、皆様が現在PMS上で登録・管理されているデータの一部を上記の開発のために提供してもよいとお考えいただける場合は、お手数ですが、下記の手続きにより、データ提供賜れば幸いです。

ご提供いただいたデータは今回の趣旨のために使用します。なお、統計的に処理されたデータ等については学会・成果公表等に使用させていただきます。提供いただいた個別事例等を参照または言及して公表する場合には（もちろん、ご提供いただいた方を特定できない形での公表です）、個別・事前にご連絡し許可をいただいた上で公表等を行います。

データやシステムの標準化については、産業界各所で課題となっており、分野によっては多大な利害が発生する特性があります。農業 ICT 分野での標準化に向けた今後の研究開発に反映したいと考えておりますので、是非ともご協力いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

記

○ ご提供いただきたいデータ

PMS に登録しているデータのうち、特に作物・品種名、作業名、作型名（以上マスタデータ）、作付け、作業実績（以上台帳データ、作付けのベースとなる土地台帳データも）は是非お願いしたいと考えています。機材・肥料・農薬・資材名称（マスタデータ）については提供してもよいとお考えでしたら、ご提供いただくと参考にさせていただきます。農家・作業者マスタについては個人情報が含まれるので、ご提供いただくことは考えておりません（ご提供いただいても使用しません）。

○ 提供データ作成手順

PMS 作業計画管理（メイン）プログラムで、提供していただけるデータを含む管理ファイルを読み込んで、FIX-pms 形式ファイル（xml または xmz ファイル）を作成出力します。具体的な操作手順は後述しています（次ページ以降）。

○ 提出先

電子メールにて pms-enquete@ml.affrc.go.jp 宛まで、出力したファイルを添付して送信してください。メール表題・本文には特に指定はありません（お任せします）。

なお、出力時に xml ファイルを選択すると、登録されているレコード数に応じて xml ファイルサイズがかなり大きくなります。このような場合は出力時に xmz ファイルを選択して出力するか、または出力された xml ファイルを zip アーカイブ等に圧縮変換してからメール添付でお送りください。

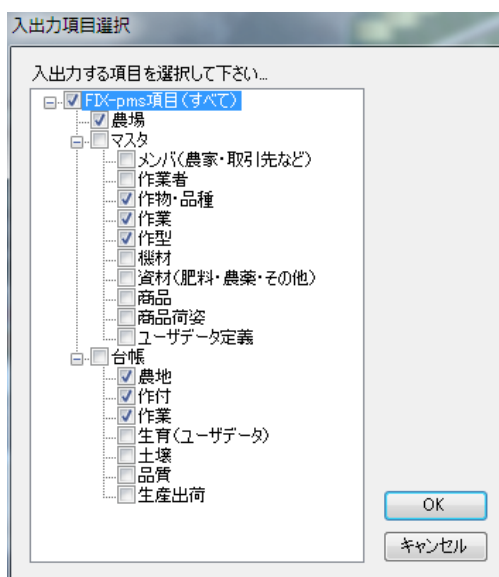
<提供データ作成手順>

※ 以下の説明にある「作型」項目のチェックボックスおよび **xmz** 形式での出力は β ビルド 9230 以降で利用可能です（2014年9月1日以降公開の β ビルドを適用する必要があります）。

1. 通常の操作で「作業計画管理（メイン）」を起動し、提供いただけるデータを含む管理ファイルを選択し読み込みます。
2. メニューバー上の「ファイル(F)」→「FIX-pms 形式出力(E)」を選択実行します。
「システム情報が登録されていない」と警告される場合は次頁を参照してください。

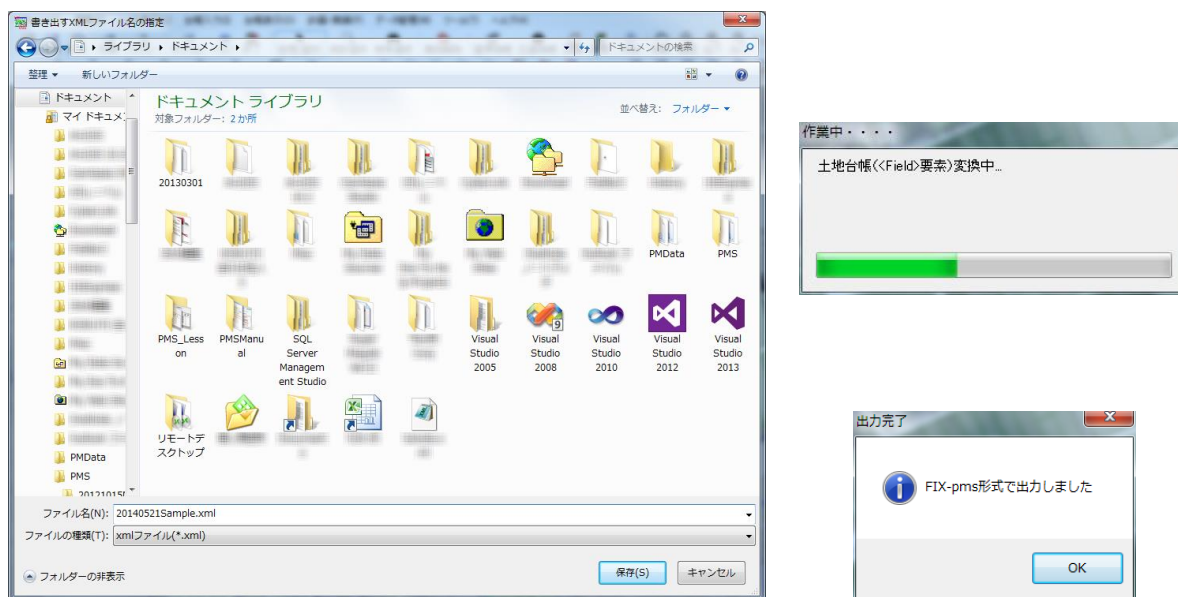


3. 出力する項目をチェックして選択します。既定ではすべての項目にチェックが入っています。以下の画面例のように「農場」「作物・品種」「作業」「作型」「農地」「作付」「作業」の7項目は必ず選択（チェック）してください。それ以外の項目のチェック（ご提供）は任意です。「メンバー」「作業者」はチェックいただく必要はありません（チェックを外してください）。



項目をチェック選択後、「OK」ボタンをクリックします。

- 作成・出力するファイルの種類を選択して下さい。「xml ファイル」または「xmz ファイル」のどちらかを選択します。xmz ファイルを選択すると出力ファイルは xml ファイル出力後、圧縮されて xmz ファイルとして保存されます（ファイルサイズを小さくできますが、直接開いて内容を確認することはできなくなります）。既定では「xml ファイル」が選択されています。
- 出力するファイル名を指定し「保存(S)」ボタンをクリックして提供ファイルを出力します。保存ボタンをクリックすると、FIX-pms (xml または xmz) 文書が作成されます。終了するまでお待ちください。



- 正常に出力できると確認ダイアログが表示されるので「OK」ボタンをクリックします。

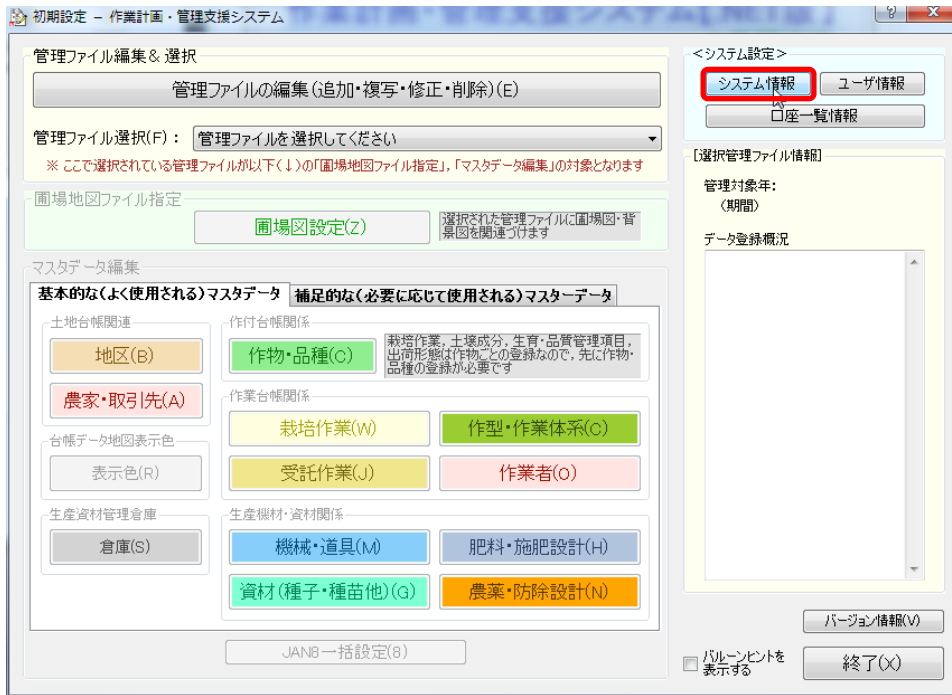
以上でご提供いただくファイルの作成は終了です。作成出力した xml ファイルまたは xmz ファイルをお送り下さい。

※「システム情報が登録されていない」と警告される場合は以下を参照してください。

<システム情報登録>

提供ファイルを FIX-pms 形式出力として作成する場合、あらかじめ「システム情報(農場情報)」が登録されている必要があります。

初期設定において「システム情報」が未登録の場合（計画管理起動時に警告されます）、トップメニューから初期設定プログラムを呼び出し、「システム情報」を登録してください。



システム情報登録

システムID: (農場・生産者コードなど。※必須、英数字20文字以内)

システム名称: (農場・生産者名称など)

管理者名: (管理者、所有者などの「ユーザ名」)

管理者美名(姓): (名):

郵便番号: 都道府県: 市区町村:

市区町村以下・番地:

建物名・部屋番号など:

Tel: Fax: 携帯:

E-mail:

E-mail2:

URL:

URL2:

備考:

空間情報

緯度: 経度: 標高:

LocalX: LocalY: EPSG:

GUID更新

- ※ ここで使用している画面写真は、お使いのものと異なっている場合があります。適宜読み替えてください。
- ※ ここで提供ファイル作成に使用している「FIX-pms 形式出力」機能は 2011 年 8 月以降のバージョンに搭載されています。これより古い版をお使いの場合は PMS システムを更新する必要があります。